

5年生のみなさんへ

昨日月曜日の「いどう いちポス」、今日火曜日の学習相談。ひさしぶりに会えた人がいて、先生たちはとてもうれしかったです。早くみなさんと学校で授業がしたい気持ちが、いっそう強くなりました。

明日5月20日水曜日

午前10時30分より10分間、

ズームでモーニング
5年生で「Zoom de Morning」をします。

パソコンやタブレット、スマートフォンで
Zoomミーティングをしましょう。

9時から「Zoomでラジオたいそう」があるので、それと同じ方

法で、^{なんか} 参加したい人は参加してください。ID、パスワードも同じです。顔を映したくない人はカメラをオフにしてください。

始めはミュート（マイクを切る）ようにしてください。名前は
^{ひょうじ} 表示してもらえるとうれしいです。

先生も初めてなのでドキドキです！

うまく話せるかどうか、そのテストです。

うまくできなくても気楽にやっていきましょう。

やろうとしてうまくいかなかった場合、学校まで電話して教えてくれるとうれしいです。

ちょっとむずかしいメッセージ

今年度教科書が新しくなりました。今までと変わっています。なぜ変わったかというと、日本の学校教育で学ぶことが変わったからです。少しむずかしい話ですが、下のように変わりました。高学年になったのですから、がんばって読んでみてください。

今まで	今年度から
①基礎的な「知識及び技能」	①実際の社会や社会の中で生きて働く「知識及び技能」
②知識及び技能を活用し、「自ら考え、判断し、表現する力」	②未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」
③「学習に取り組む意欲」	③学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」

大ざっぱにやさしくすると、①は、「漢字や計算の方法などを覚えよう。」ということですが、今までより実際に社会生活の中で生かせるようにしようということです。②は、「覚えたことを生かして、考え、決め、自分の思いを表そう。」ということです。それが今まで知らなかったようなことが起こった時にでも生かせるようにしていきましょう、というようになりました。③は、「学習する気持ちを持とう。」ということですが、わかりやすくいうと「もしあなたが〇〇ならばどうしますか。」というようなことも考えましょう、となりました。

今、一番あてはまることが②です。今の社会のようすは、新型コロナウィルス感染が拡大するというだれも知らない社会になってしまったことです。そのような社会の中で、自分で考え、決め、行動する力を、みなさんも、そして私たちおとなも学ぼうとしています。ちょっとやそっとで学んで行動できるものではないと思います。とてもむずかしいことです。だからこそ、努力しなければならないと思います。

では、どのようなことに努力すればいいのでしょうか。外で遊びたい、友だちと遊びたい、ということをがまんてきて、さらに努力しなければならないのか、という気持ちにもなりますよね。でも、ここで努力することには、とても値打ち

があると思います。「ゲームがしたいなあ、マンガを読みたいなあ。」と思っていても、「学校からわたされているプリントをした方がいいかもなあ。」という気持ちで学習する。いざプリントを開いてみると、「なんじゃこりゃ。細かい字で読む気もしない。」と思っていても、「とりあえず読むことに挑戦してみるか。」と

いう気持ちで、^{こういん}強引に読んでいく。たとえばこういう努力です。これは、体のトレーニングでも同じです。1日休めば、3日分元にもどります。だからこそ毎日続ける努力をする。こういうことと同じだと思います。

新しいことに挑戦してください。今からでも間に合います。少しでも前に進むとは、今の社会のようすの中で挑戦していくことだと思います。いっしょにがんばりましょう。

おうちの方へ

「やり終えたら褒めてあげて」

早稲田大学大学院の田中博之教授（教育方法学）の話 学校では、友達がいるから自分と異なる意見を知ることができ、専門家の教師がいるから子どもの興味や関心を引きつけた授業ができる。この全てを家庭が代替するのは無理がある。関係が近いからこそ親が勉強を教え込むと子は反発し、自尊感情を失うこともある。きょうだい児や自分の子どもの頃と比べるのも良くない。学習面は提案にとどめ、子どもがやり終えたら褒めてあげるのが良い。親は伴走者となり、短所を指摘するのではなく、長所を伸ばしてほしい。

むしろ最も大切な家庭の役割は、子どもが安心できる居場所であること。親は気負わず、宿題の後に子どもが好きな話題を取り上げたり、気分転換させたりしてはどうか。学校側も、家で楽しく学べて、学校で答え合わせするのが楽しみになるような宿題を出す。家庭と学校、それぞれの良さを生かして子どもの学びをサポートしてほしい。

（5月18日配信 西日本新聞のサイトより）

…なかなか妙案は出ませんよね。できることから始めましょう。私たちも初めての経験です。初めからうまくいくわけがない、という気持ちで臨んでいきたいですね。

成長しています 植物たち



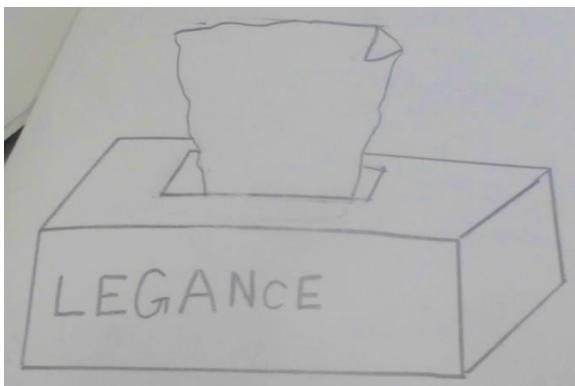
お休み明けの月曜日、イネの芽がいっせいに出ていました。気温が上がるとすさまじいいきおいで空に向かってつきあがっています。田植えができるかな。

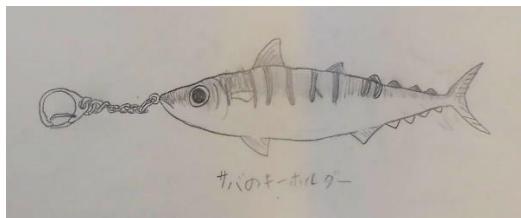
うしろにちょっと見えている一番左の植木鉢^{ばち}がインゲンマメ。つる無しでするので、そのままでできると思います。大きくたくさん実らせるにはどうしたらいいでしょうね。



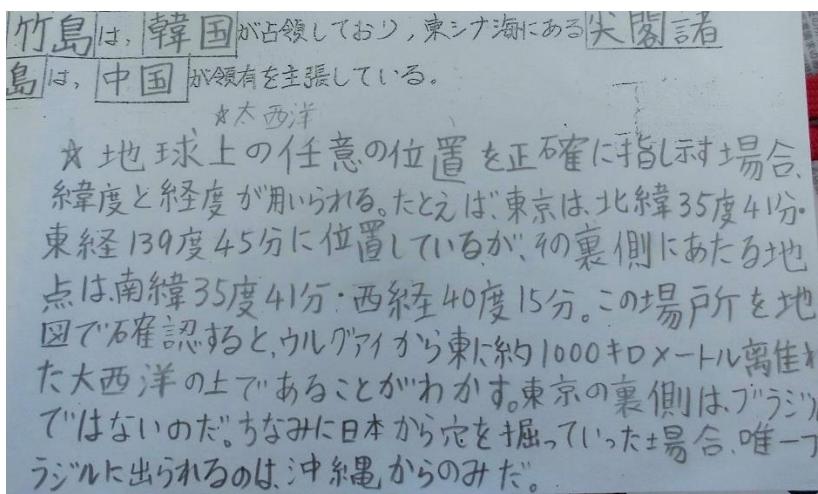
こちらは同じ時期にまいたつる有りのインゲンマメです。西出口のモミジの庭に植えてみました。どうなっていくか、こちらも楽しみです。

こんなすてきな学習





図工の学習の身近なもののスケッチです。とてもていねいに書かれていますね。



こちらは社会の予習プリントでの自主学習。すばらしい書き込みです。授業でもこのような方法で学習していきたいと思っています。

みなさん 待っていますよ



教室の戸だなをろう下に出したら、カベが

けっこうよごれていたのでペンキをぬりました。カベがきれいになったらとびらがのよごれが気になったので、ぬっちゃいました。は～、つかれた…。

少しきれいになった教室で、みなさんを待っています！